

# 20



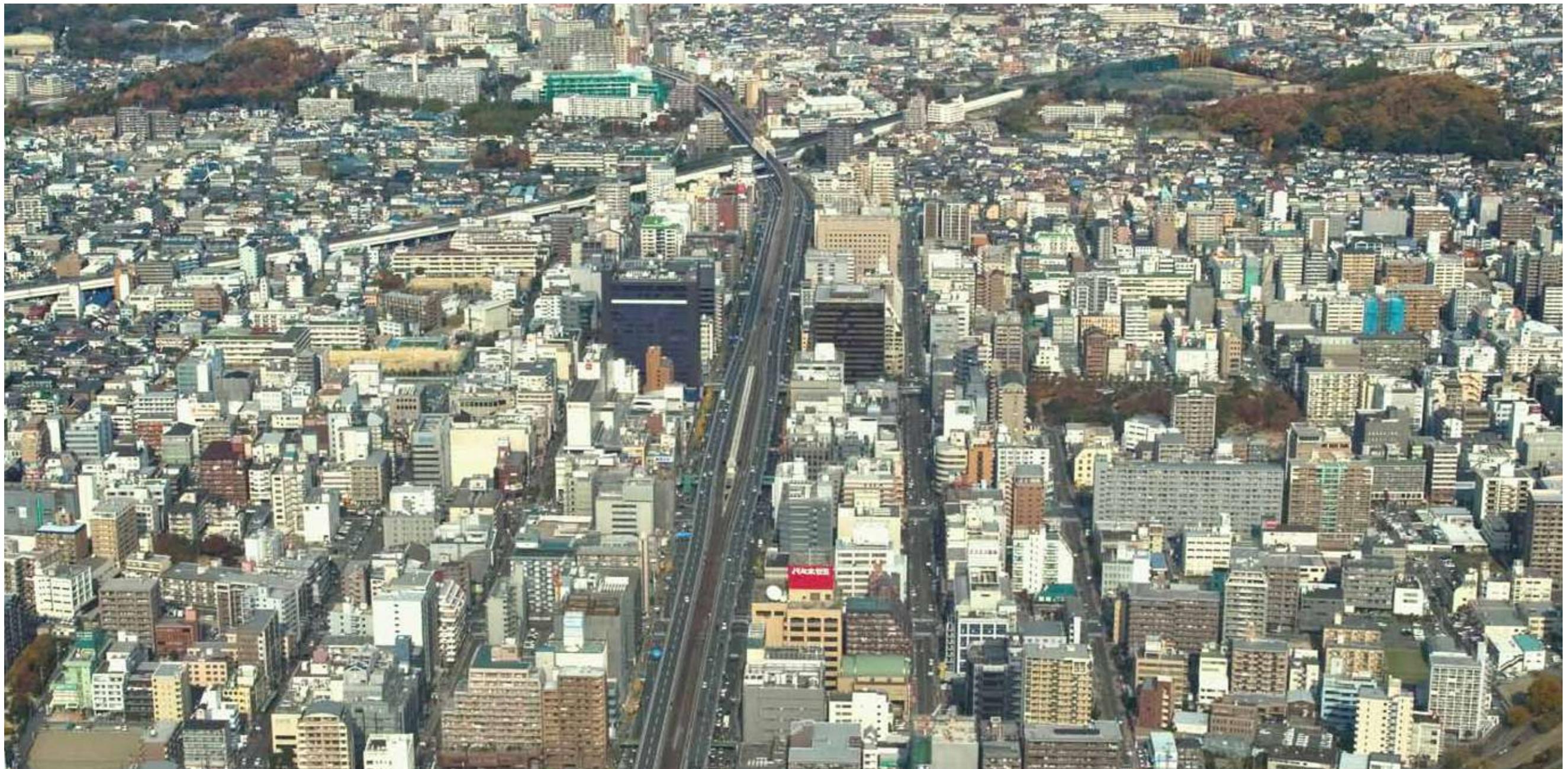
# YEG



吹田商工会議所 青年部



©photo *Shigeo Iwamishi*



# 飛躍せよ! 二十歳の吹田YEG

私たち吹田商工会議所青年部は

20周年を迎えました。

事業を通じて結束し、

内なる力を溜めた草創期の10年間。

そして、出向や記念事業を手がけて  
青年部連合会での実力を發揮した

成長期の10年間。

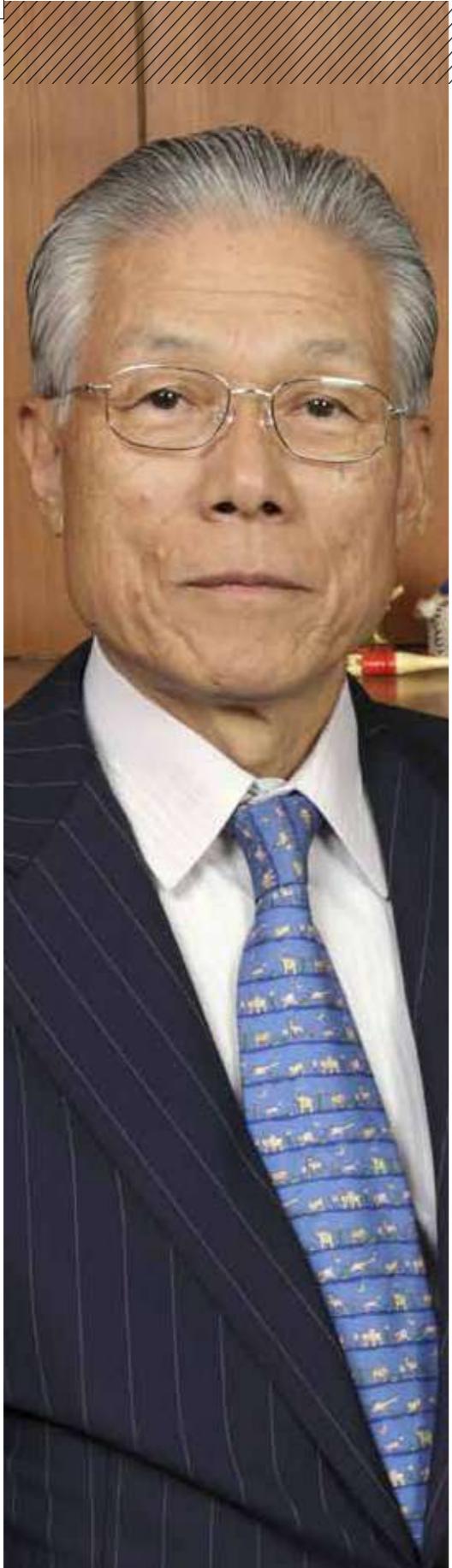
吹田商工会議所内における

青年経営者の集い・研修の場として、

また、地域発展への貢献の場として

様々な事業を展開してきました。

そして今、二十歳の青年は社会へと  
大きく飛躍します。



# 吹田商工 青年部創立20周年の挨拶

吹田商工会議所  
平成21年度会頭

## 寺西重博

Teranishi Shigehiro

のたびは、吹田商工会議所青年部創立20周年記念式典を迎えられ、青年部の皆さんおめでとうございます。心からお祝のことばを申し上げます。さて、吹田商工会議所青年部は、平成元年12月に設立総会を開催し結成されました。当時の記録を見てみますと、現在、吹田市の中心的な存在として活躍をなさっております。大勢の方々のお名前が記載されております。あれから20年、青年部OBが33名にも達していることに、あらためて時代の移り変わりを痛感するものでございます。以後、歴代会長をはじめ会員の皆さんの献身的な

吹田商工会議所青年部  
平成21年度会長

## 中野 聰

Nakano Akira

このたびは、吹田商工会議所青年部創立20周年記念式典を迎えた、青年部の皆様へおめでとうございます。心からお祝のことばを申し上げます。心からお祝のことばを申し上げます。さて、吹田商工会議所青年部は、平成元年12月に設立総会を開催し結成されました。当時の記録を見てみますと、現在、吹田市の中心的な存在として活躍をなさっております。大勢の方々のお名前が記載されております。あれから20年、青年部OBが33名にも達していることに、あらためて時代の移り変わりを痛感するものでございます。以後、歴代会長をはじめ会員の皆さんの献身的な

ご努力によりまして、「経営者としての人格、教養及び経営能力を高め、企業の社会的責任を自覚すると共に、会員相互の親睦と自己啓発を図り、あわせて吹田商工会議所の事業活動の二翼を担う」ことを目的に活動されております。特に毎年5月に開催されます「吹田産業フェア」は、青年部の皆さんのお力を借りて盛り上げて頂いております。それ表する次第です。また現在は、「吹田ブランド創出事業」にも着手され、「吹田くわい焼酎誕生」は、吹田ブランドの火付け役としても期待しております。しかし、

20年を経過しますと、青年部を取り巻く環境も大きく変わつてきています。今、吹田商工会議所青年部では、組織の強化に取り組んでおられます。幸いにしまして、当青年部は現在シニア会員も含めますと99人の部員数を誇ります。次代を担う青年部の皆さんのが加入があつたと聞いております。次代を切り開いて頂きたいと思います。是非力を合わせ、新しい時代を切り開いて頂けます。最後に、今年度とも吹田の商業の発展のために青年部会員の皆さんには、段々と精進・活躍あらん事を期待しております。





# 商工会議所 青年部

各地の商工会議所内に設置された部会の一つである。「若き起業家集団（YEG〈Young Entrepreneurs Group〉）」として、商工会議所活動の一翼を担い、次代の地域経済を担う若手経営者の相互研鑽の場として、また、青年経済人として資質の向上と会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的としている。

## YEG 会員が 目指すところ

(活動の拠りどころ)

一人ひとりが若き起業家集団の一員として、自らの企業の発展を原点に地域社会への貢献を考え、それぞれの夢に若さと情熱を持って積極果敢にチャレンジし、経済人としての自己実現を図ること。

活動の基盤を地域に置き、地域を愛し、独自の歴史と文化、特性を十分生かして、豊かで住みよい地域を創造していくこと。

日本商工会議所青年部（日本 YEG）のネットワークを最大限に生かして、地域の絆を超えた全国的な交流の促進と会員相互の連携を図ることで、より活力ある地域経済社会を実現すること。

## YEG の 綱領・指針

### 綱領

商工会議所青年部は、地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担い次代への先導者としての責任を自覚し地域の経済的発展の支えとなり新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献する

### 指針

われわれ青年部は

- 一、地域を支える青年経済人として 先導者たる気概で研鑽に努めよう
- 一、国際社会の一員であるべき 国際人としての教養を高めよう
- 一、豊かな郷土を築くために 創意と工夫 勇気と情熱を傾けよう
- 一、文化を伝承しつつ 新しい文化の創造に向かって歩を進めよう
- 一、行動こそ時代を先駆けるべき青年の責務と信じ 力を合わせ 国の礎となろう

# 吹田商工會議所 青年部の歴史

**2003年**

14周年 平成15年 第8代会長  
**石井 博章**

2003年の出来事



イラク戦争開戦

68代横綱に朝青龍



郵政事業庁から日本郵政公社に



六本木ヒルズがグランドオープン



2003年の活動

近畿ブロック会長会議



若手経営者懇談会



06月…近畿ブロック会長会議  
06月…例会  
若手経営者懇談会  
通年…近畿ブロック大会準備

吹田産業フェア



2003年の出来事

**2001年**

12周年 平成13年 第7代会長  
**紙谷 正行**

2001年の出来事





アメリカで同時多発テロ  
ジョージ・W・ブッシュがアメリカ大統領就任  
えひめ丸事件

2001年の活動

05月…親睦ボウリング大会  
06月…例会  
大東将啓氏講演  
10月…例会  
シニア会員との交流会



4月度例会

2001年の出来事

**2000年**

11周年 平成12年 第6代会長  
**大枝 正人**

2000年の出来事



三宅島雄山噴火

世界各地でミレニアムイベント開催



Y2K問題で波乱の年明け



2000円札が発行

シドニーでオリンピック開催

2000年の活動

海外視察研修会



吹田あきんど塾



07月…親睦ゴルフコンペ  
09月…親睦ボウリング大会  
10月…海外視察研修会  
廈門(中国)  
01月…吹田あきんど塾

2000年の出来事

**2002年**

13周年 平成14年 第7代会長  
**紙谷 正行**

2002年の出来事




史上初の日朝首脳会談  
日韓共同でFIFAワールドカップ開催

2002年の活動

08月…例会  
会員家族との交流会  
09月…海外視察研修会  
大連(中国)



10月度例会

2002年の出来事

2002年の活動

近畿ブロック会長会議



若手経営者懇談会



06月…近畿ブロック会長会議  
06月…例会  
若手経営者懇談会  
通年…近畿ブロック大会準備

吹田産業フェア



2002年の活動

2000年の活動

海外視察研修会



吹田あきんど塾



07月…親睦ゴルフコンペ  
09月…親睦ボウリング大会  
10月…海外視察研修会  
廈門(中国)  
01月…吹田あきんど塾

2000年の出来事



ています。

議所はこのマークで統一され

ています。

す。すなわち、日本の商工会

議所が世界中に飛躍しているこ

とを示し、全国各地の商工会

議所はこのマークで統一され

ています。

## 商工会議所 マークの由来

商工会議所のマークは、

Chamber of Commerce and

Industry の3つの頭文字「C

」を組み合わせたもので

す。また、「Japan」の頭文字

「J」も含ませ大鳥が翼を広

げて飛ぶ様子を表現していま

す。すなわち、日本の商工会

議所が世界中に飛躍しているこ

とを示し、全国各地の商工会

議所はこのマークで統一され

ています。

議所が世界中に飛躍しているこ

とを示し、全国各地の商工会

議所はこのマークで統一され

ています。

## 商工会議所の 4つの特徴

①地域性…地域を基盤として

いる。

②特定の個人又は法人その他の

団体の利益を目的として事

業を行ってはならない。

③特定の政党のために利用し

てはならない。

④公益性…会員はあらゆる業

種・業態の商工業者から構成

される。

⑤公法的・公益法人としての

組織・活動などの面で強い公

共性を持つている。

⑥商工業を営む人は誰でも

自由に参加できます。

## 商工会議所の 活動3原則

①営利を目的としてはならな

い。

②特定の個人又は法人その他の

団体の利益を目的として事

業を行ってはならない。

③特定の政党のために利用し

てはならない。

④公法的・公益法人としての

組織・活動などの面で強い公

共性を持つている。

⑤商工業を営む人は誰でも

自由に参加できます。

## 商工会議所の 目的

国民経済の健全な発展を図り、兼ねて国際経済の進展に寄与すること。

また、その地

域内における商工業の総合的

な改善発達を図り、兼ねて社

会一般の福祉の増進に資する

こと。

昭和28年制定の「商工会議

所法」によって運営される特

別認可法人」です。

商工会議

所は、その地域内における商

業の総合的な改善発展を図

ることとともに、社会一般の福祉

の増進に資することを目的とし、商工業を営む人は誰でも

自由に参加できます。

## 商工会議所ミニ知識



# 吹田産業フェア

Industrial Fair in Suita



のひとつに数えることができます。第2回より開催場所を現在の吹田市文化会館メイシアターに移し、第7回開催時吹田市50周年を機に農業祭・商業祭などのイベントと同時に、吹田市役所駐車場を開催場所に加えることによって、来場者数も5万人を超える規模になり現在に至っています。青年部と産業フェアは青年部創立直後より結びつきが強く、産業フェア企画運営組織の中心としてその役割を果たしてきました。当初は、産業フェア全体への波及効果を意図した企画の運営、近年では吹田名物探訪・全国ご当地自慢商品産展の企画運営に携わるなど、直接的に市民とふれあう企画を遂行しています。市民に向けてのイベントとしては、大いに成功していると言える産業フェアですが、決して課題がないわけではありません。時代の変化に伴い、開催当初の目的であった、企業の市民に対する還元の場としてのイベントから、企業がよりビジネスチャンスを求める機会としてのイベントへの要望が増え、吹田市・吹田商工会議所の商工業への取り組みや政策を産業フェアを通じて発信し、実施していくことが必要ではないかと考えています。我々青年部は、産業フェアを地域の商業の中核を担う組織の一員として活動することに邁進してまいります。今後とも産業フェア発展のため今まで以上のご協力をお願い申し上げます。



# 近畿ブロック 吹田大会

# Kinki Block SUITA Festival

に出演を依頼し、千里金蘭大学には司会を受け持つてもらい、各大学を代表して企画から参加していただきました。YEGのメンバーと学生で何度も会議やりハーサルをおこなっていただけたと自負しております。親睦夕食会（前泊者懇談会）も、江坂に在るキャットミュージックスクールから、デビューを間近に控えた女性4人ユニットに参加していただき、吹田をPRしました。物産展も吹田を代表する企業に協力を得て、式典会場では吹田の企業のブース展示、大懇親会場では、試飲、試食できるコーナーを設け、市内の企業をPRすることができました。そして近畿全域から集まつて下さった人たちが笑顔で吹田の地を後にされたことに、本大会の成功を実感することができました。その成功は近畿ブロックのみならず、吹田YEGのメンバーにも多くの功績を残しました。その最も大きなものとしてメンバーの団結が挙げられます。幾度となく繰り返される企画会議での議論や、準備作業を通して、メンバー間の友情が芽生え、自然とYEGに対する思いが深まり、団結力が深まつたのです。当時新人会員として頑張ったメンバーが、現在は主要メンバーとなつて活躍していることなどを見ても、beits成果は大きく、多くのことが吹田YEGの財産となりました。

第25回近畿ブロック大会を吹田YEGが主管するまでには糾余曲折がありました。当時の大阪府連内における吹田YEGの立場や場所について、長期間にわたって議論が重ねられました。しかし、近畿ブロック大会を主管することが決定されながらは、単会として一致団結し、盛り上げてゆく気持ちは固りました。そして、通年の単会活動をおろそかにすることなく、近畿ブロック大会主導を完遂させることを役員会で確認しあい、大前実行委員長（当時）以下、多忙な準備が始まつたのです。過去に開催された大会の長所や問題点なども参考にしながら、参加者全員に満足してもらうということを念頭において、大会コンセプトが作成され、式典・分科会・懇親会部会の各担当においても、吹田市をよく知つてもらうというテーマから逸脱しないよう注意して企画が進められたのでした。メインプログラムも講演ではなく、劇団による吹田における青年経営者の諸問題への取り組みを題材にした演劇を行い、分科会も①太陽の塔内部見学ツアー②アサヒビール吹田工場試飲見学ツアーや③最先端バイオ技術講演会④吹田市内の名所周遊バスツアーと、吹田に馴染みの深い内容で近畿ブロック全域から集まってくれたYEGメンバーをもてなすこととしました。大懇親会についても、市内に4つの大学を擁する吹田市の特徴を強調するよう、関西大学からは応援団バトン・チアリーダー部HELIOS、大阪大学からは吹奏楽団、大阪学

# 吹田くわい焼酎



## 吹田くわい焼酎

### 製造の経緯

私たち吹田商工会議所青年部は創設20周年を迎え、吹田を元気にするための吹田ブランド商品の企画開発に取り組もうと、吹田の伝統野菜である吹田くわいを使った焼酎の製造を、昨年度より手がけてまいりました。

露目は、吹田商工会議所青年部創立20周年記念式典の場でとなりますが、吹田くわいが吹田のブランド商

品となり得るための付加価値を、このくわい焼酎に持たせられるよう、より努力してまいりたいと思います。くわいが日本の正月に食される理由である「芽が出る」「芽出たい」（めでたい）という縁起物の特性を前面に押し出し、この不景気の時代に希望を与えることのできる商品を目指して販売したいと考えています。原料の吹田くわいは、近年生産をされる人も少なく、安定した収穫が望みにくい状況ではありますが、吹田市江坂町の平野農園様にご協力をいただき、昨年収穫分の吹田くわい

を分けさせていただきました。その吹田くわいから、兵庫県明石市の明石酒類醸造株式会社様にて1タンク分、約1400本の焼酎を造ることができました。商品開発に当たりましては、大阪学院大学の鎌苅教授にも前面に押し出し、この不景気の時代に希望を与えることのできる商品を目指して販売したいと考えています。原料の吹田くわいは、近年生産をされる人も少なく、安定した収穫が望みにくい状況ではありますが、吹田市江坂町の平野農園様にご協力を頂きましたことにも、深く感謝いたします。また、吹田市産業労働にぎわ

い部を通じて吹田ブランド創造事業という位置づけにおいて、試作等の費用に助成金を頂戴しましたことも、完成に至る上で大きな助けになりましたことを心より御礼申し上げます。商品開発におきましては、吹田くわいの持つ独特の甘味を活かし、くわいの持つクセを押さえるのに苦労をしましたが、なんとか我々の思う味に近いものができたのではないかと考えております。



## 商品名

吹田くわい焼酎の名前は、青年部で検討をした結果、「芽吹」と名付けさせていただきました。くわいの持つ「芽が出る」「芽出たい」の「芽」と、吹田の「吹」の字を組み合わせて、漢字二文字で「芽吹」としまし、商品ラベルには、商工会議所夜久会頭（当時）に揮毫をお願いしました。

実はこの「めぶき」という商標なのですが、私たちが思っていたときに既に福島県の酒造メーカーが商標登録されておりました。しかし、それ以上の商品名をどうしても思いつ

かなかつたので、色々とつてを頼つて、この酒造メーカーに頼んでみようということになりました。そして、福島県の酒造メーカーの社長に何とかして連絡を取り付けたところ、なんとその社長が商工会議所青年部のOBであったということがわかり、私たちの主旨をご理解いただき、「めぶき」という商標の使用を許可して下さったという経緯もご紹

## ラベルデザイン

事務所開きや移転の際に商売の「芽が出る」ように、会社の忘年会で来年こそ業績アップの「芽が出る」ようになります。お正月などの食卓にも置いて貰えるようになります。そして、そういう方針で販売するのに、非常に重要な役割を持つのが、商品ラベルのデザインであると考えます。



## 吹田くわい焼酎ができるまで

### 2008年4月

吹田ブランド商品として「吹田くわい」を使つた焼酎を提案。

### 2008年5月

「吹田くわい」についての調査及び酒造メーカーの調査。

### 2008年6月

大阪学院大学鎌苅教授と面談、「吹田くわい」の生産状況等聞き取り、生産農家の紹介等を依頼。

### 2008年7月

数社の酒造メーカーに焼酎生産を打診、不調。

### 2008年8月

吹田市に吹田ブランド創出事業募集に応募、選考に当選。

### 2008年9月

大阪学院大学鎌苅教授と再度面談、生産者への引き合戦を依頼。生産者の平野農園主、平野綾一氏と面談。本年度収穫分のくわいの確保を依頼400~500kg見込み。アサヒビール酒類研究開発本部が作つたくわい焼酎の試作品を試飲。生産量、問題点等を主任研究員の板垣氏に質問。

### 2008年10月

酒造メーカー打診、不調。くわい生産農家と収穫確保交渉。害虫にやられ、当初の見込みよりも収穫量が大幅に減る見込みのこと。その中からできるだけたくさんのかわいを回してもらえるように交渉を重ねる。

### 2008年11月

酒造メーカー打診、生産農家訪問。

### 2008年12月

吹田くわい収穫手伝い。

### 2009年1月

生産農家訪問、収穫量確認、買取価格、納期等打ち合わせ。

### 2009年2月

酒造メーカー決定・訪問（明石酒類醸造株式会社）、生産量、方法、味、納期等を打ち合わせ、見積依頼。

### 2009年3月

生産農家より吹田くわい受け取り、酒造メーカーに搬入、試作品製作・依頼。

### 2009年6月

商品名・瓶・ラベルデザイン検討、デザイナーに案作成依頼。「めぶき」が既に商標登録されている事が判明。登録をしている酒造メーカーに商標使用許可交渉。酒造メーカー訪問、試作品確認・量産依頼。

### 2009年7月

商品名商標使用許可申請手続、瓶・ラベルデザイン案検討、試飲会内容検討。吹田商工会議所夜久会頭（当時）に商品ラベル揮毫依頼。

### 2009年8月

試飲会開催、商品名、パッケージデザイン案発表。

### 2009年9月

商品完成、酒造メーカータンクで保管、酒販店交渉。

### 2009年10月

商品パッキング、出荷準備完了。

### 2009年11月

商工会議所青年部 20周年記念式典にて披露、販売開始。



これからも私たち吹田商工会議所青年部は、

吹田商工会議所、吹田市の商工業、

そしてわが町吹田市の発展のために、

青年部だからできること、

青年部にしかできないことに取り組み、

発想力・行動力・團結力を活かして

努力を重ねてまいりたいと思います。

今後ともどうか吹田商工会議所青年部に

変わらぬご指導、ご鞭撻の程、

よろしくお願い申し上げます。